

## 令和元年度 第2回 米子市児童文化センター運営委員会・会議録

- 日時 令和元年11月12日(木) 午前10時00分から11時00分まで
- 場所 米子市役所5階 議会第1会議室
- 出席者  
委員:(会長)池山 圭吾、(副会長)卜蔵 久子、大谷 好司、小田 清子、寺崎 淑子、湯浅 厚子、渡辺 由希子、笠井 和観、  
事務局:(米子市福祉保健部子育て支援課)湯澤局長、池口課長、茅野担当課長補佐、広戸係長  
(米子市児童文化センター)津田館長
- 傍聴者 なし

### 【運営委員会の概要】

(池口課長 あいさつ)

《委員自己紹介》

《事務局自己紹介》

《議事》

【令和2年度事業運営について事務局からの説明】

#### 1 機器の更新について

委員:工事費はプラネタリウムの新規の投影機も入れて1億8千万ですか。

事務局:そのとおりです。

#### 2 観覧料の見直しについて

委員:団体は何名からですか。

事務局:20名からです。

委員:年間パスポートの具体的な案は出ていますか。

事務局:案として1,800円を予定しています。

委員:1,800円に設定した根拠は。

事務局:1回の個人料金を500円と設定したので、プラネタリウムの上映内容として春、夏、秋、冬の四季の上映を想定し、4回の上映としてみると通常2,000円かかるところを少し割安な料金とし、より多くの観覧を促すということでこの料金の設定としました。

委員:季節ごとにとということですが、上映内容を変えるのは4回ですか。

事務局:実際には毎月テーマを変えて、今月はしし座を中心に解説をすとか、そういったプログラムとなっています。その他にもナイトプラネタリウムだとかマタニティプラネタリウムだとかイベント的な催しもされていて、今後もそういったものに力を入れていきたいと考えておりますし、大きな四季の変化も勿論ありますが毎回、解説員によって解説する内容も違います。その日の米子市の星座、外の星についてお話する部分もありますので、一度として同じ上映というものは無いのですけれども、大きく言いますと四季の上映で変わってくるということで4回というふうに申し上げました。

委員:年間パスポートですから行きたいときに行けるということですか？

事務局：はい、勿論そうです。

委員：子供会や育成会単位の団体を20人集めるのは大変です。10人程度の団体にしてくだされれば。

この500円への値上がりで観覧者が少なくならないようにするには当然、児童文化センターの努力が必要だと思えますが、500円になれば大人3人で1,500円となり、値上げには危惧する面もあります。そうであれば、年間パスポートを有効に使うために、児童文化センターに回数多く足を運んでもらい、少し付加価値をつけて「年間パスポートが有効ですよ」とPRしていったほうがいいのではと思います。それに新しい五藤光学の機械ですから鮮明にも見えますし、児童文化センターが今からPRに入り、周知に期間をかけて情報を出すほうがいい。

事務局：児童文化センターでも、設備の更新について各方面への広報に力を入れている。例えば小学校や中学校の生徒さんに利用していただきたいので、先日も校長会という組織へ利用についてお願いに上がったところ。その他にも西部の圏域ですとか中海圏域とか少し地域を広く捉えて利用頂くよう、広報に今まで以上に力を入れていきたいと考えていますし、プラネタリウム以外の児童文化センターの色々な活動についても皆様に知って頂いて、利用して頂くようなやり方というものを工夫して考えていきたい。

委員：米子市の公民館祭に伺ったときに、子供会が掲示物を掲載していたんです。その中に、児童文化センターから来てもらって天体観測をしましたというのがありました。そういう風に実際に見てほしい子供たちを対象に出前で授業をやったりとか。今、工事中ですから多少プラネタリウムに関わる職員たちも余裕のある時間に、少し勉強して出かけて行き、実際に夜に米子で見える星を見てもらい、なおかつ親も一緒に参加できれば、子供たちが大きな望遠鏡を初めて覗いたとか、そのような体験することで児童文化センターにつながる。そういう地道な方法が関心を持ってもらうには良いのではないかと思います。移動式の小さい天体観測ができるようなものを見たことがあります。そういうのを見ながらもっと宇宙に関心を持つ子がいると思うので、出来れば中学にも出かけて下さればいいのかなと思います。様々な事業についてオープン前の事前のPRとして捉えていけばいいのかなと思いました。

池山会長：ありがとうございます。一般の料金500円ということなので、190円の値上がりですが、一般的な他の施設等の金額というところを参考に設定したということです。その辺りで、観覧に来られた方が気持ちよく帰って頂き、また次に来ていただけるような、事前広報のアナウンスに努めてゆくという形でお願いしたいと思います。年間パスポートの1,800円というのも、他の施設を参考とした金額ですか？

事務局：年間パスポートを調べてみたらあまり採用しているところが少なく、この中で言いますと高知の科学館が年間パスポート制度を採用して、1,500円の価格設定となっていました。

また、東京の府中郷土の森博物館のようにプラネタリウム回数券を発行しているところもあります。

委員：値上がりということで、ちょっと高いなと思ったんですけど、その後に年間パスポートの話があり、こちらはちょっと買いやすいのかと、いいなと思いました。

出来れば4月のオープンよりも前に公開すると、これがあるから行こうという感じで、PRも出来て、せっかくだから行こうかと。確かに高くはなりましたが色々工夫されていいと思うので、新しくなるし期待が膨らむと思いました。

委員：やっぱり工夫は必要だと思います。4月になってから販売ではなくて、事前に2ヶ月くらい前から、そうすると混雑するかもしれませんが。

委員：年間パスポートの前売りのときに、1年間の上映予定があれば良いのでは。予定も立てやすいし、子供会などでも役に立ちます。毎月予定は出るんですけど家に届くときに結構遅くて、もう終わっていたということがあるので、1年間決まっていればそれを発行して頂いて、スタンプ押ししたりなど工夫があれば楽しいのではないかと思います。

委員：年間パスポートに子供料金は？

事務局：小中高校生は学校の休業日は無料にする方向なので、大人と違って年間パスポートについては設定していません。さきほど会長がおっしゃたように、学校がある日に複数回行けるとは考えにくいので、その代わり現在も土日祝日の小中高校生は無料にしています。

池山会長：先ほどの年間のスケジュールなども、早い段階で各団体とか購入者にお知らせするというごことをお願いします。

### 3 駐車場の整備について

#### 【駐車場の整備について事務局からの説明】

委員：一方通行ですか？

事務局：決定ではありませんが一方通行の方が利用者が使いやすいと思っています。

委員：職員の駐車台数の確保をした上でこの図面をおこしているのか。

事務局：職員については別の場所に駐車場を確保して頂くようお願いしています。

委員：職員の駐車場を確保しないと緊急時に動かないといけないこともあるでしょうし、目途が立ちますか？ あの辺りで駐車場を貸してくれるような土地があるのか。職員の方は何台分くらい停められるのか。

事務局：今現在10台停めています。今のところはまだ探している段階です。

委員：駐車場の形状・駐車可能台数などについてももう少し詳しく教えてもらいたい。

事務局の回答

- ・一方通行はあくまで予定であり、今後検討していく。
- ・現在の見取り図にある駐車場の形状は、最も余裕のある駐車スペースで考えている
- ・軽自動車専用のスペースを設けるなど、工夫の余地はあると考えている。
- ・変形スペースなので、細部は検討しているところ。

委員：プレーパークはどうなるのか、考えを教えてください。

事務局の回答

- ・プレーパークは（施設内の他の場所に）移設する方向である。

委員：正面玄関のドアは風が強いと手を挟むので、引き戸にしてくださいとお願いしたことがあります。出入りについて、後ろのドアからも入れるのですか？

事務局：現在は入って頂かないようにしています。

委員：バスの駐車場はどうなっていますか？

事務局：バスは現在と同じ正面の駐車です。

委員：バス駐車場の確保についての必要性もあると思います。

委員：西部地震のとき、ここは全部液状化が起きた場所です。工事は慎重を期してやってもらいたい。何かあったときに液状化は避けては通れない問題なので、しっかりした基礎をつくってもらいたい。

委員：（駐車について）緑の一番奥の1番とかに止められた方は入り口までどのように歩いていきま

すか？

事務局：進入路を通るのではなく、敷地内を通って正面玄関まで行けるように、フェンスは安全上必要で取り付けますが通り抜けられるように扉をつけるなど、使いやすさを最優先に考えて工夫していきたいと考えています。

委員：駐車台数が多くなれば多くなるほど子供の事故のリスクが高まるので考慮して頂きたい。

池山会長：（意見のまとめ）今、たくさんご意見がありました。今、職員の方が停められているところを含め使いやすくするということですか、そのところで可能な方法を検討し、整備を進めていただきたい。バスの待機場所のことですが、長時間停められるようであれば艇庫の駐車場などに移動して頂いて、予定する時間にまた来るとか、他の施設でも取られているかたちだと思いますので、きちんと定めておくことも大事だと思います。あと来られた方が安全に施設内に入られるための駐車場であるとか芝生内であるとか、そういったところの通路を安全なかたちで確保していくということを念頭にお願いしたいと思います

委員：時間外の駐車場の施設について。過去に施設利用者以外の駐車で迷惑したことがある。

事務局：利用者以外の方の駐車で利用者が駐車できないということは困りますが、出来るだけ使いやすいようにという気持ちもありますので、現在のように開館時間の間は制約せず、閉館時に使えなくするような対応になるかと思えます。現在の対応として、時間外の駐車車両がある場合、コーンを置き注意喚起の張り紙をしています。

委員：ひとつお願いしたいのは、色々なイベントなり事業を多目的ホールでされるとき、その関係者の車の台数が多くなるということも考えられます。その場合はなるべく乗り合わせをするなど打ち合わせになると思う。週末になればプラネタリウムを見に来るお客さんが多くなり、事業・イベントが週末に重なります。調整を行い、駐車場がきちんと回っていくようなことも考えておかないといけないと思う。

事務局：今現在でも行っていますが、主催者が土日の催しを考えておられる場合には米子市の下水道部の駐車場をお借り上げ頂く事をお勧めしております、そちらの方に関係者はお停め頂いて、お客様は通常の駐車場をご利用頂いています。

委員：今日は公民館長さん、青年会議所からも出席してもらっています。是非、平日の研修会などに児童文化センターを使って頂いて、使いよさであったり、ここを直した方がいいとか、学ぶ場所だったり、遊ぶ場所だったり、色々な面で児童文化センターを活用して頂ければ、また新しい入館の道が開けるのではないかと考えております。

池山会長：本日は多くの意見を頂きました。検討いただき、より良い事業となるよう整備を進めて頂きたいと思います。以上で予定していました議事を終了します。